

玉

鬘

たまかづら



吉浪 壽晃

大津市伝統芸能会館主催能楽公演
解説 林和清

2022年
7月24日(日)

妙妙大和

初瀬

三浦の

二〇二二年 大津市伝統芸能会館主催 能楽公演

第二回

二〇二二年七月二十四日(日)午後二時開演(午後一時半開場)
於 大津市伝統芸能会館

お話し 林和清

〈能〉

里の女 玉鬘 吉浪壽晃

玉鬘 旅僧 原大

大鼓 谷口正壽
小鼓 吉阪一郎

笛 左鴻泰弘

間 門前の男 茂山千三郎

後見 橋本光史

味方 玄

地謡

樹下千慧 橋本忠樹

河村浩太郎 分林道治

大江泰正 浦部幸裕

終演 午後四時半頃

「大和」の神秘に注目する今年度の企画、第二回では初瀬を取り上げます。

古来から「こもりくの初瀬」で知られる聖地を舞台に、夕顔の遺児・玉鬘と侍女・右近の奇跡の再会と、恋多き女の妄執が展開されます。

玉鬘の繊細な心理を吉浪壽晃氏のシテでお楽しみください。



よしなみ としあき
吉浪 壽晃 観世流シテ方

一九六五年生まれ。父は故吉浪準一。故井上嘉介・井上裕久に師事。国指定重要無形文化財総合指定認定保持者。東京芸術大学卒業。同大学にて二五世観世宗家故観世左近・故藤波重満に師事。現在までに石橋、狸々乱、千歳、道成寺、道成寺赤頭、望月、安宅、砦を披く。吉浪松順会・吉浪壽晃の会を主宰。京都朝日カルチャーセンター講師。公益社団法人 能楽協会京都支部常議員。公益社団法人 京都観世会理事。



はやし かずきよ
林 和清 歌人

一九六二年京都市生まれ。現在も在任。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるれ」にて第十八回現代歌人集受賞。以下、「木に縁りて魚を求めよ」「匿名の森」最新歌集「朱雀の聲」など、歌集五冊上梓。ほかにエッセイ集「京都千年うた紀行」など。現在担当中の講座は、「源氏物語」「百人一首」「万葉集」「古事記」をはじめ一か月五十講座。NHK総合テレビ「百人一首歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。現代歌人集会理事長、現代歌人協会会員。

座席図



入場料

前売 S席 5,500円 A席 5,000円 (当日 各500円増)
発売日 友の会:3月19日(土) 一般:4月8日(金) 各午前10時~
発売開始日のお電話でのお申込みは、11時から受け付けます。

前売取扱

大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236 ※未就学児のご入場はお断り申し上げます。
堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000 ※記載内容は変更になる場合がございます。
石山駅観光案内所 tel 077-534-0706

会場

大津市伝統芸能会館 大津市園城寺町246-24 tel 077-527-5236
<https://otsu-dengei.jp> info@otsu-dengei.jp

アクセス

京阪電車石坂線「大津市役所前」駅より南へ約400m
JR「大津」駅、「大津京」駅からタクシーで約10分
※ご来館者様専用無料駐車場がございます(先着50台)

新型コロナウイルス感染予防のためのお客様へのお願い

- ・特段の事情がない限り、マスクを着用の上、大きな声での会話はお控えください。
- ・アルコール消毒液で手指の消毒をしてください。
- ・37.5℃以上の発熱、おう吐、咳、味覚障害などの症状がある方は、ご来館をお断りします。
- ・検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合は、ご入場をお断りします。
- ・状況に応じたコロナ対策と配席を行います。
- ・演者への差し入れや面会をご遠慮ください。

主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社ソノベーションステージ
後援/三井寺 京都新聞 大津市議会

チラシ使用写真(両面とも)/
吉浪 壽晃「玉鬘」 撮影・ウシマド写真工房